

概要

三陸沿岸道路「山田宮古道路」は、下閉伊郡山田町山田（山田IC）から宮古市金浜（宮古南IC）を結ぶ延長14kmの自動車専用道路です。この区間は、平成23年度に事業化となりました。現道の線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに、各都市の連絡時間短縮による地域間交流の活性化や、流通効率化による地場産業の復興支援、救急医療施設へのより迅速な搬送による安全な暮らしのほか、災害時の緊急輸送路としての機能が期待されています。

この度、平成29年度開通に向け事業中の山田宮古道路において、現場事務所に設置してあるAEDを、地域住民の方にも活用してもらうため、宮古市消防署の指導の下、当工事職員及び作業員並びに、津軽石下町町内会（会長：野崎昭敏氏）の住民もお招きし、合同の救急講習会を開催いたしました。

あわせて現場事務所に設置しているAEDや、雨量計の閲覧に関する協定を下町町内会（宮古市津軽石馬越地区）と結びました。

三陸沿岸道路 山田宮古道路 宮古市津軽石(下町)住民と救急講習会 開催状況

開催日時：平成27年7月9日（木）17:00～

開催場所：宮古市津軽石下町公民館（宮古市津軽石第3地割8-1）



▲消防員による心肺蘇生法の説明



▲心肺蘇生法の実演



▲心肺蘇生法を体験する参加者



▲AED使用方法の説明



▲AED使用方法を体験する参加者



▲参加者の皆様と記念撮影